

VST 研修ニュース 第1号 2026年5月16日

4月18日(土) 第1回 結成式・オリエンテーション・基調講演

I. 場所 田町交通ビル5階

II. アジェンダ

1. 13:00 結成式、第一回研修
2. 連合東京挨拶 齊藤会長
3. 連合東京 VSC 挨拶 宮地代表 (VSC 紹介)
4. 連合東京ボランティアチームのあゆみ 徳重局長
5. オリエンテーション、グループミーティング
坂井事務局長
6. 基調講演
異常気象と気象災害から身を守るために
日本気象予報士神奈川支部 田口 大講師

16:10 研修終了・レイアウト変更

16:25 交流・懇親会

17:30 閉会・片付け・解散



連合東京挨拶：齊藤会長



VSC挨拶：宮地

田口講師基調講演の感想

1班：成田江美 班長

積雪や台風で安全面から社員の出勤判断に迷う時、田口講師推奨の「気象庁 Web サービス (無料)」を是非活用したい。

2班：三好裕介 班長

天空の城ラピュタの雲は「積乱雲」か？に田口さんは通勤途中、たまたま車で宮崎駿さんを見かけるので、直接聞くとのことでした。

2班：青木太一朗 副班長 (通称たいちさん)

異なる職種・経験から防災意識を広げられることを学びました。

2班：山田副班長 (通称のぶえさん)

今年保護犬を飼い、家族の会話も増えました。講義で学んだ「雲」を見ながら、優雅に愛犬「まろん」と散歩します。

2班：豊谷衣都 記録係 (通称いとさん)

防災に興味があり、VSTに登録しましたが、本講義に参加できず、残念。頂いた資料で自習します。旅行とお酒とお笑いが大好きなので、声をかけて下さい。

2班：佐藤和彦 (通称かずさん)

趣味で気象予報士 (合格率数%) を取得しても大半は仕事にできず、狭き門。MLB 大谷翔平のように趣味と仕事一致するのは、ほんの一握りですね。



日本気象予報士神奈川支部 田口 大 講師



2026年度 VST 受講生

各アジェンダ要約と記録係の所感

○斉藤会長

本活動は 1995 年阪神淡路大震災がきっかけで発足。ボランティア活動に悪い人はいない。VSC は 630 名登録、本活動がご縁で結婚された方もいて、仕事とは関係ない会社、異なる組合や組織を超えた横のつながりを大切に、災害時に備え、知識や行動を学んでほしい。

○宮地代表

本活動は所属組織、年齢、職種、性別、上下関係もなく、フラットな関係。これから皆さんは VST (Volunteer Support Team) で半年間、班ごとに活動します。研修終了後、我々 VSC (Volunteer Support Center) と同じ青いジャケットを一緒に着られることを願っています。

○徳重局長 (派遣専従者)

東京地下鉄労組所属。東日本大震災時は乗務員をしていた。昨今、日本全国で風水害、地震など様々な災害が頻発しています。研修から様々な体験、ノウハウを積み、いつ起こるかわからない災害に備えて欲しい。

○坂井事務局長

緊張緩和目的のゲーム。VSC 司会の方が出した「ぐーちょきぱー」に対し、VST メンバは即座に「負け」を出す。日頃、勝つことを使命のサラリーマン戦士は戸惑いながら、納得が行かない様子。次は、新聞を 3~4 回破った後、元の新聞に修復するパズルゲーム。目的がわかり、2 回目に修復を考え、きれいに破ったが、今度は他班の新聞修復、まさかの「ルール変更」。だけど、想定できない災害時に「寄り添い、サポート」がボランティア精神と理解し、納得。
最後にチーム内でそれぞれ自己紹介と班長、副班長、記録係など役割分担を決めました。

記録係カズが感じたこと

去年還暦を迎え、仕事中心から興味のあることに注力したい思いがあった。

そんな中、会社同僚の VSC 島崎さん (通称おっとー) の紹介があった。以前、3.11 震災の被災地「石巻：大川小学校」を訪問し、一緒に活動したボランティア仲間である。

実は 2011 年 3 月 11 日、私は岩手単身赴任中に震災を経験した。盛岡でも 1 ヶ月以上停電と断水、新幹線運休、ガソリンも給油できず、スーパーの食料も無く、ひどい状況だった。

通信関係の仕事だが、釜石、宮古などの沿岸は現地社員の多くが被災したため、単身赴任の私や新入社員が現地へ駆り出され、通信設備全断の沿岸復旧にあたった。

まず、避難所で被災者に紙とボールペンを配り、親戚の電話番号とメッセージを書いてもらい、それを盛岡へ持ち帰り、オペレーターを介して「被災者の思い」を親戚に伝言した。

当時、携帯、電話、インターネットなど通信インフラの重要性を痛感したが、この研修をもっと早く受けていれば、効率的に活動できたのでは？と考える。

今回の研修 (6 回) で災害時の行動、考え方、スキルを学び、VSC の一員になれるよう取り組みたい。

編集後記

VST 活動は、多分自身の希望 (自薦) もあれば、仕方なく参加の方も、多分いるだろう。だけど、全ては「ご縁」、どうせなら「楽しんだらどうか?」。自身が最年長クラス? 年の離れた仲間もいるが、仕事でなく、ボランティアだから、年齢や上下関係を気にせず、楽しみたい。できれば、ファーストネーム (かずさん) と呼んで頂きたい。ただ、濁点は付けてね。以前、他人から濁点を外して呼ばれ、激怒したことがありました (笑)